

岩手県立遠野高等学校 令和7年度 第3回学校運営協議会 会議録

日 時 令和8年2月18日(水) 14:45～16:00 会議室

出席者 令和7年度学校運営協議会委員及び本校職員 計 14名

- 主な次第
- 1 協議 ※議事進行は会長
 - (1) 令和7年度教育活動に係る報告について
 - (2) 学校経営計画達成指標の達成状況
 - (3) 令和8年度学校経営計画
 - 2 各委員からの提言

議事録

1 協議

- (1) 令和7年度教育活動に係る報告について

→以上について、副校長より概要報告。

及び、進路状況について進路指導主事より現時点での経過報告。

- (2) 学校経営計画達成指標の達成状況

→以上について、副校長より達成状況について説明。主なものは以下のとおり。

- ・自己評価は全て達成。校外活動については、学校へ未報告なものがみられたため再度調査予定のため、参加数は増加する予想。
- ・昨年と比較すると、感染症等流行のためボランティア活動や地域活動への参加数は減少。

※ 会議進行が、達成状況に対する質疑応答と、「(3) 各委員からの提言」が同時に実施されたため、ここに併記してあります。

<質疑・意見>

- ・のべ人数を指標とするのも良いが、同一生徒が複数回参加している場合も考えられるため、実人数を指標としてとらえることも必要ではないかと思う。
- ・地域行事、特にお祭りについては、学校で把握ができない部分もあると思うが、参加数の把握の仕方については、今後検討してほしい。
- ・祭等への参加率が低下してきているように感じる。案として、参加率も評価指標とするのも良いのではないか。高校生も地域コミュニティへの協働の場へ参加していくのも面白いのではないか。
- ・海外派遣交流事業に対して、参加する生徒がもっと増えてほしい。
- ・校外活動や交流について、捉え方は再考してもらいたい。
- ・プロジェクトについて、一人ひとりのやってみたいところを繋がるようにしていく必要があると感じた。話し合いの場づくり、人とつながる活動ももっと必要なのではないか。

- ・プロジェクト発表会について、ユニークなテーマもあり評価できると思う。学校の特徴を際立たせる必要があると思う。活動の中で、海外との交流をより深掘りすることや、地域の企業等と連携を図り、遠野市の姉妹都市以外とも交流したりしても良いのではないかな。
- ・プロジェクト発表会に参加して、以前と比べ理路整然としていたが、もう少し掘り下げても良いのではないかと感じた。
- ・プロジェクト発表会に参加して、生徒の成長を感じることができた。深めていくことで、将来の進路へ繋げることができるようになってほしい。こども食堂のように学校のプロジェクト活動から、地域の活動へ繋がっている生徒もいるようで良いと思う。
- ・プロジェクト発表会について、テーマが地域の魅力発信や自分探し活動等のように多岐にわたり、興味深かった。
- ・プロジェクト発表会について、内容が多岐にわたり、様々な取り組みがされており、チームによっては、PDCA サイクルが行われており大変良かった。発表の中にあつた、人手不足の解消に対する手立てとして、世代間交流を深めるという考えもあるのではないかな。LGBTQ や制服の在り方について考察しているチームもあり大変興味深かった。
- ・もう少し深い探究活動となって、そこからの提案があるとより充実した活動になると思う。
- ・プロジェクト発表会について、昨年より良い活動になってきたと感じた。活動を通して得たものを、今後どのように活かしていくか、学校から手を差し伸べる必要もあると思う。

(3) 令和8年度学校経営計画

→校長より提案され、全会一致で承認される。

主なものは以下のとおり。

- ・達成指標について、数値等を再度見直し予定である。特に、来年度より。「新しい『遠野物語』を創るプロジェクト」をより充実させるため、年計画を変更することにより係る部分が大きく変わる。

<質疑・意見>

- ・A I との向き合い方も含め、ツール等の整理を進めてもらいたい。また、活動をするにあたりポートフォリオとして残していく必要がある。

2 各委員からの提言

※記載済みのとおり